

11月29日に開催された第2回地域クラブ活動協議会では、「休日の部活動の地域移行に関する実態調査」の結果を基に、協議しました。

委員から出された主な意見



【運営団体・実施主体】

○「地域クラブ活動に参加したい」と回答した子供たちのニーズに応える活動の機会を提供する必要がある。子供や保護者の方々に、どのような団体が地域クラブ活動の運営団体・実施主体になるのかを明確に示していくことが大切。

【指導者】

○教員を含め、地域クラブ活動に携わりたいと考えている人が、安心して携わることができるような制度設計を考える必要がある。(教員の兼職兼業)

【活動場所】

○地域クラブ活動では、学校や公共施設を利用できるように整備を進めていくとよい。

【費用】

○本市が、地域クラブ活動の運営団体・実施主体の運営費や活動する子供の参加費を支援していくことも必要。

【その他】

○「多様な活動」や「持続可能な形」などを視点として協議を進めるとともに、中学校の部活動をどのようにしていくかも検討していく必要がある。



【第2回地域クラブ活動協議会の様子】



第2回地域クラブ活動協議会議事録は
浜松市HPに掲載されています。



第2回地域クラブ
活動協議会議事録